

## 会社情報

会社概要 2012年12月31日現在

商号	ホシザキ電機株式会社 (HOSHIZAKI ELECTRIC CO.,LTD.)
所在	本社 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 (代表電話) 0562-97-2111
設立	昭和22(1947)年2月5日
上場	平成20年12月10日：東京証券取引所市場第一部 並びに名古屋証券取引所市場第一部
資本金	78億50百万円
事業内容	全自動製氷機、業務用冷凍冷蔵庫、 食器洗浄機をはじめとする各種フードサービス機器の 研究開発及び製造販売
決算	12月31日
従業員数	(連結) 10,267名 (単体) 1,222名
連結子会社	国内17社 海外30社(合計47社)

役員 2013年3月28日現在

代表取締役会長	坂本 精志	取締役	高橋 勉
代表取締役社長	鈴木 幸彦	取締役	丸山 暁
専務取締役	浦田 康博	取締役	小林 靖浩
常務取締役	本郷 正己	取締役	小倉 大造
常務取締役	川井 秀樹	常勤監査役	北垣戸 弘充
取締役	小川 恵士郎	監査役	小野田 誓
取締役	渡部 晴夫	監査役	南館 欣也

## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

- 配当金のお振込指定手続きについて  
配当金の受取り方法として、お振込みによるお受取りをご選択いただくことができます。株券電子化により、従来の配当金振込口座のご指定方法に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で株主様の保有しているすべての銘柄の配当金のお受取や、証券会社の口座でも配当金のお受取が可能となります。確実に配当金をお受取いただくためにも、これらの振込による配当金のお受取をお勧めします。詳しくは、お取引証券会社等にお問合せください。
- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



株主・投資家の皆さまへ

## ホシザキグループ報告書

第67期 (2012年1月1日~12月31日)



ホシザキ電機株式会社

〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 総務部総務課  
TEL:0562-96-1111 FAX:0562-97-7427

## 社長メッセージ



代表取締役社長  
鈴木 幸彦

### 存在意義

私たちホシザキグループは、多様化する「食」に対するニーズの変化に対応し、お客様のみならず社会に貢献できる「進化する企業」であることを目指します。これを満たすため、独自の技術に基づくオリジナル製品を創造し、より快適でより効率的な食環境へ向けての新たな提案と迅速かつ高品質なサービスを提供します。

### 経営姿勢

- 遵法はもとより社会と社員から信頼される会社づくり
- 透明性のある経営 議論のできる経営の実践
- 事業活動と環境との調和 動きやすい職場環境の実現

「良い製品は良い環境から」

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2012年12月期は、国内外ともに、景気の先行き不透明な状況が続く中での競争激化という厳しい経営環境にありましたが、当社グループは、売上・利益ともに当初予想を大幅に上回る過去最高の実績を上げることができました。

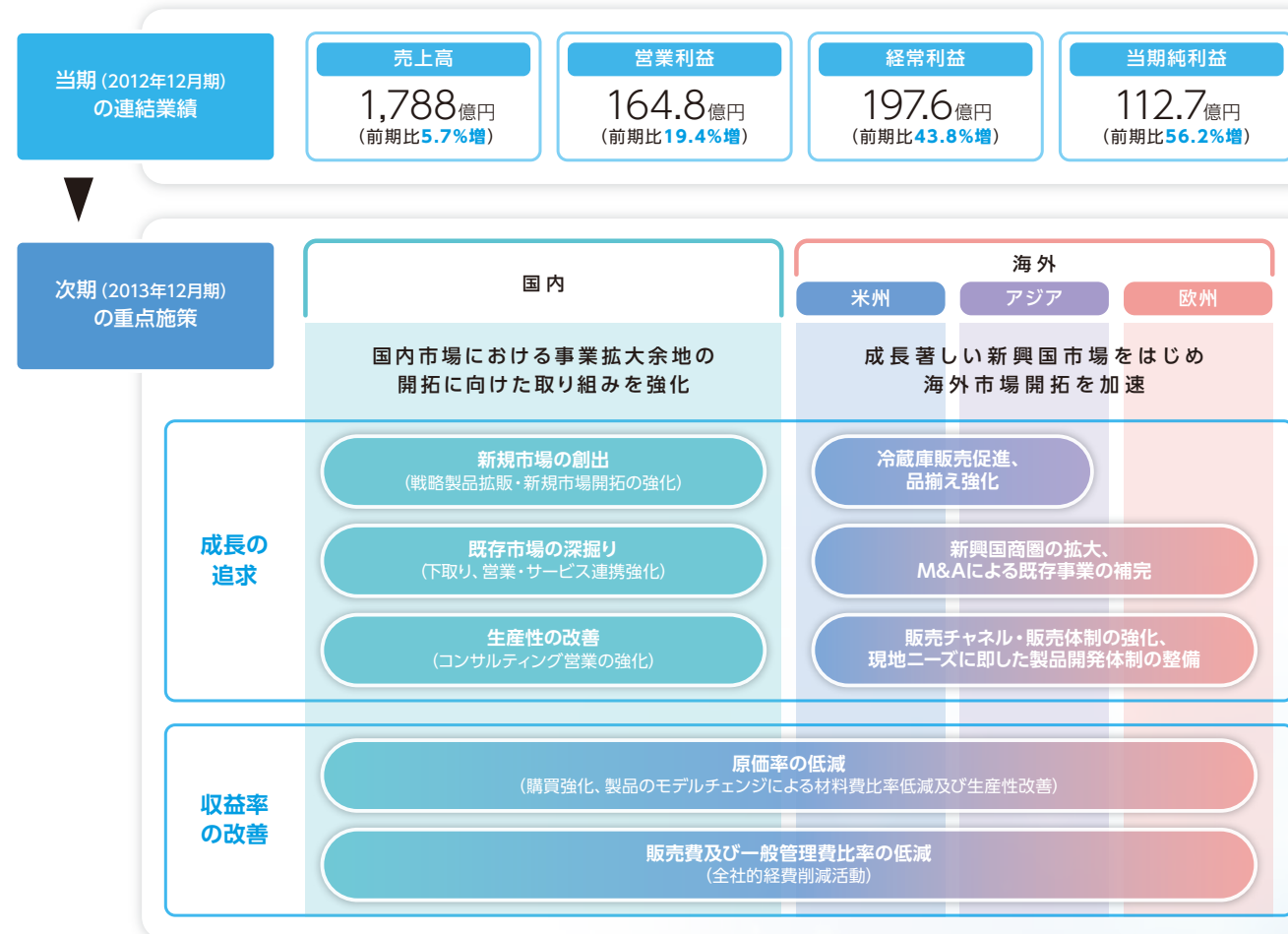
これは、東日本大震災後に抑制されていた飲食店の設備投資の再開、首都圏を中心とした大都市圏での好調な需要継続など追い風が吹いたことも大きな要因となり、加えて、国内外において現在取り組んでおります戦略が成果となって現れてきているものと評価しております。好業績を牽引した国内においては、従来に比べて大幅な省エネを実現した業務用冷蔵庫などの主力製品のほか、プレハブ冷蔵庫、スチームコンベクションオープン等戦略製品の販売、保守・修理等が好調に推移いたしました。

利益面では、原価率低減や販売費及び一般管理費削減は企業生命を左右する重要な経営課題と認識し、グループ全体で取り組んでおります。その成果もあり、売上高の伸び(前期比5.7%増)を大きく上回る営業利益の伸び(前期比19.4%増)を確保することができました。なお、経常利益は前期比43.8%増、当期純利益は同56.2%増となりました。これは、年末の円安進行によって、保有する外貨資産において為替差益25.5億円が発生したことによります。

2013年12月期は、国内外において、「成長の追求」と「収益率の改善」に向けた施策を推し進めてまいります。国内では、事業拡大余地のある分野を見極めながら開拓に向けた取り組みを強化し、海外では、成長著しい新興国市場をはじめとした市場開拓を加速してまいります。

当社は今後も、企業価値の最大化に努め、これを基礎に株主の皆様への安定的な利益還元を継続してまいります。引き続き、当社グループの経営にご理解とご支援をお願い申し上げます。

国内外での攻めと守りの取り組みが確かな成果となり、  
売上・利益ともに過去最高の実績を上げることができました。



上記のような重点施策に取り組み、  
グループの将来に向けた成長基盤を築いてまいります。

## インフォメーション & トピックス

### 海外市場開拓の加速に向け、ホシザキグループの海外における事業体制強化を進めております。

#### 2013年1月 業務用厨房機器の販売・保守サービスを行う韓国現地法人を設立

2013年1月、飲食産業と観光産業の一層の成長が見込まれる有力市場である韓国に子会社「Hoshizaki Korea Co., Ltd.」を設立しました。韓国では従来、代理店経由の販売を行っていましたが、同社設立により、当社主体で販売網の強化と更なる事業拡大を図ることが可能となりました。

#### 2013年1月 米国の食器洗浄機メーカーの事業を取得

市場規模が世界最大かつ成長性も高い北米市場における今後の成長を目指し、品揃えの強化を最重要課題と位置付けるなか、当社は、2013年1月に米国の食器洗浄機メーカー「Jackson MSC LLC」(現 Jackson WWS INC)の事業を取得しました。今後、グループとしてシナジー効果の高い展開を図っていきます。

#### ホシザキグループの販売・生産グローバルネットワーク



#### 2012年11月 連結子会社がトルコ合併会社を設立

当社連結子会社GRAM COMMERCIAL A/Sは、2012年11月、トルコのInoksan Mutfak Sanayi ve Ticaret A.S.との間で、業務用冷蔵庫を製造する合併会社「Graminoks Sogutucu Sanayi ve Ticaret A.S.」を設立しました。同社が従来以上の低コスト製品を供給することで、欧州・中東等におけるシェア拡大を図っていきます。

#### 2013年1月 インドの業務用冷蔵庫メーカーの株式を取得し子会社化

2013年1月、今後の成長が見込める商圏の一つであるインドの業務用冷蔵庫メーカー「Western Refrigeration Private Limited」の株式50.01%を取得し子会社化しました。インド主要市場に販売・サービス網を持つ同社と当社の開発力・品質力とのシナジー効果による市場拡大を図ります。

### 国内外で開発・製造・販売しているホシザキグループの製品が評価され、各賞を受賞しました。

#### ノンフロン製氷機が地球温暖化防止大賞を受賞



ノンフロン製氷機

当社では2009年度より業界に先駆けて、地球温暖化の懸念があるとされている冷媒(HFC)を用いない「ノンフロン製氷機」の製造・販売を開始しておりますが、当製品の特性と市場への普及を通じた地球温暖化防止活動が評価され、日刊工業新聞主催の「第15回オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」を受賞しました。

#### 2製品が2012年度グッドデザイン賞を受賞

当社が開発・販売しておりますスチームコンベクションオープン(クックエブリオ)と電解水フラワーショーケースが、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2012年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

#### GOOD DESIGN AWARD



スチームコンベクションオープン [クックエブリオ]



電解水フラワーショーケース

#### 新製品情報

#### 医療・福祉分野への販路拡大を視野に「再加熱カート」を開発

当社は、病院等の大量調理施設において食事提供の作業効率化、衛生管理面に優れた「再加熱カート」を開発し、2013年5月より発売を予定しております。従来は冷却保存した食事を再加熱した後で食器に盛付け、配膳トレイにのせるといった手間が必要でした。当社は、施設のご要望を最大限に反映した製品化を行い、冷却保存した食事をそのまま食器に盛付けて配膳の直前に再加熱を行うことができる製品を完成させました。



連結財務ハイライト

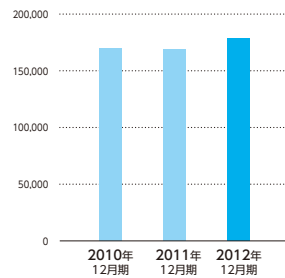
連結財務ハイライト

(単位: 百万円)

	2010年12月期	2011年12月期	2012年12月期
売上高	169,379	169,297	178,863
営業利益	13,842	13,808	16,483
経常利益	13,058	13,750	19,768
当期純利益	8,884	7,220	11,276
純資産	110,302	114,445	126,389
総資産	181,243	185,282	201,787

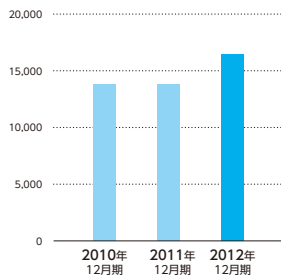
売上高

(単位: 百万円)



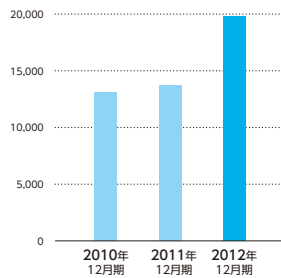
営業利益

(単位: 百万円)



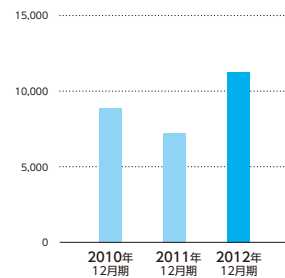
経常利益

(単位: 百万円)



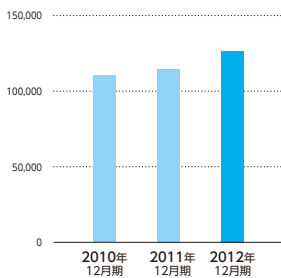
当期純利益

(単位: 百万円)



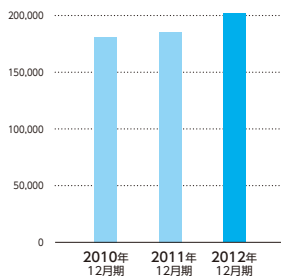
純資産

(単位: 百万円)



総資産

(単位: 百万円)



営業概況

事業環境

当連結会計年度における国内の経済環境は、依然として厳しい環境のなか、東日本大震災からの復旧・復興需要等を背景に、緩やかな回復基調が継続しました。また、年終盤には新政権誕生と円高の動きが急速に修正される等、景気低迷とデフレからの脱却期待の兆候も一部で見られました。

海外においては、欧州の政府債務危機の長期化、世界経済の成長の減速等により、景気は引き続き先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻く環境においても、主要販売先であるフードサービス産業において、消費者の節約志向や業界内の競争激化等により、厳しい経営環境が続きました。

業績・成果

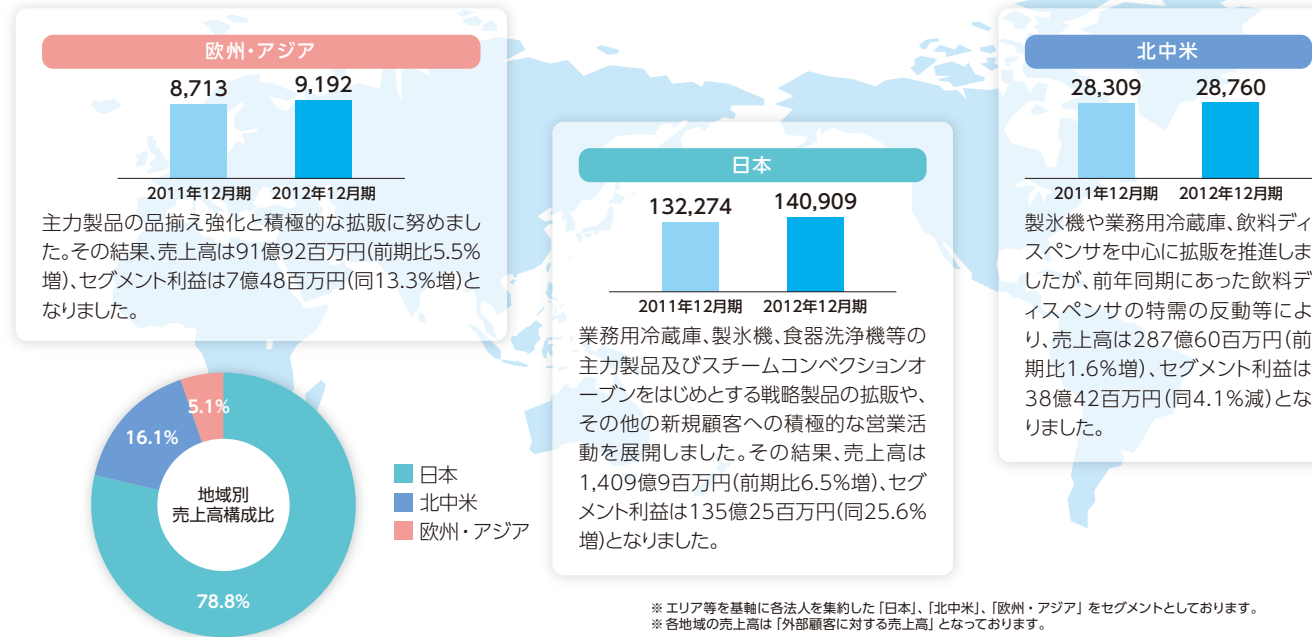
このような環境のなか、当社グループは引き続き、国内では、フードサービス産業への積極的な拡販と新規顧客の継続的な開拓を行いました。海外では、北中米、欧州・アジアにおいて、主力製品の拡販に努めました。その一方で、原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努め、利益の確保にグループをあげて取り組みました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高1,788億63百万円(前期比5.7%増)、営業利益164億83百万円(同19.4%増)、経常利益197億68百万円(同43.8%増)となりました。また、当期純利益は、112億76百万円(同56.2%増)となりました。

連結セグメント情報

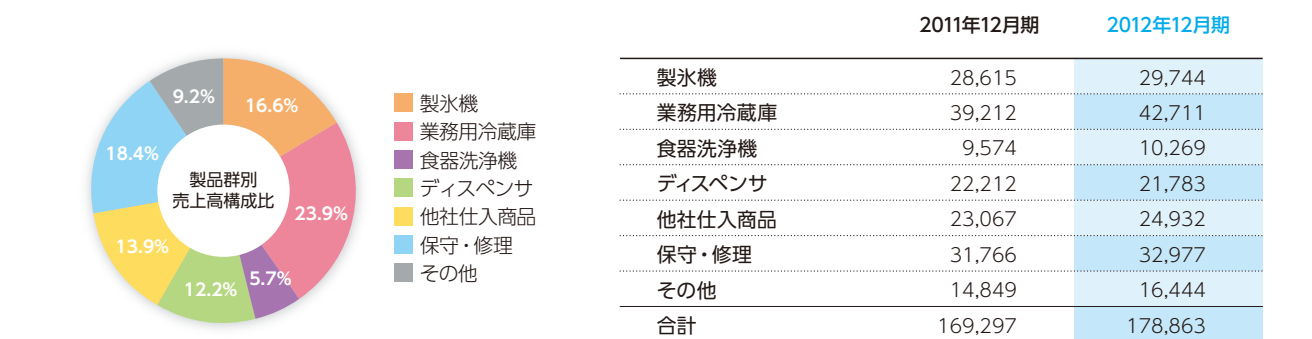
地域別売上高

(単位: 百万円)



製品別売上高

(単位: 百万円)



## 連結財務諸表

## ① 流動資産

有価証券が減少しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金、商品及び製品が増加したことから、流動資産は前期末比199億27百万円増加し、1,420億74百万円となりました。

## ② 固定資産

機械装置及び運搬具(純額)が増加しましたが、のれん、その他のなかの長期預金が増加したことから、固定資産は前期末比34億22百万円減少し、597億12百万円となりました。

## ③ 資産合計

固定資産が減少したものの、流動資産が増加したことから、資産合計は前期末比165億4百万円増加し、2,017億87百万円となりました。

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当期末 2012年12月31日現在	前期末 2011年12月31日現在	増減額
<b>資産の部</b>			
① 流動資産	142,074	122,147	19,927
現金及び預金	98,504	81,418	17,086
受取手形及び売掛金	18,529	17,069	1,460
有価証券	5,314	6,410	△1,095
商品及び製品	7,384	6,139	1,244
仕掛品	2,101	1,872	228
原材料及び貯蔵品	5,096	4,857	238
繰延税金資産	2,606	2,329	277
その他	2,622	2,133	488
貸倒引当金	△84	△83	△1
② 固定資産	59,712	63,135	△3,422
有形固定資産	37,909	36,741	1,168
建物及び構築物(純額)	14,450	14,277	172
機械装置及び運搬具(純額)	5,046	3,832	1,213
工具、器具及び備品(純額)	1,609	1,728	△119
土地	15,565	15,516	48
リース資産(純額)	73	106	△32
建設仮勘定	1,165	1,279	△114
無形固定資産	11,896	13,707	△1,811
のれん	6,664	7,598	△933
その他	5,231	6,108	△877
投資その他の資産	9,907	12,687	△2,780
繰延税金資産	6,004	5,997	7
その他	4,017	6,847	△2,829
貸倒引当金	△114	△157	42
③ 資産合計	201,787	185,282	16,504

	当期末 2012年12月31日現在	前期末 2011年12月31日現在	増減額
<b>負債の部</b>			
④ 流動負債	56,455	52,123	4,331
支払手形及び買掛金	9,727	9,490	237
未払金	10,550	9,995	554
未払法人税等	5,064	2,624	2,439
前受金	15,305	14,821	484
賞与引当金	2,335	2,206	128
製品保証引当金	878	868	9
その他	12,593	12,116	477
⑤ 固定負債	18,942	18,713	229
繰延税金負債	3,354	3,032	322
退職給付引当金	13,398	12,924	473
役員退職慰労引当金	480	471	9
製品保証引当金	308	269	38
その他	1,400	2,015	△615
負債合計	75,397	70,837	4,560
<b>純資産の部</b>			
⑥ 株主資本	131,501	122,314	9,186
資本金	7,850	7,812	37
資本剰余金	14,372	14,335	37
利益剰余金	109,279	100,167	9,112
自己株式	△0	△0	△0
⑦ その他の包括利益累計額	△5,256	△7,986	2,729
その他有価証券評価差額金	△58	△176	118
為替換算調整勘定	△5,197	△7,809	2,611
⑧ 少数株主持分	144	117	27
純資産合計	126,389	114,445	11,944
負債純資産合計	201,787	185,282	16,504

## ④ 流動負債

未払金、未払法人税等、前受金が増加したことから、流動負債は前期末比43億31百万円増加し、564億55百万円となりました。

## ⑤ 固定負債

その他のなかの長期未払金が増加しましたが、繰延税金負債、退職給付引当金が増加したことから、固定負債は前期末比2億29百万円増加し、189億42百万円となりました。

## ⑥ 負債合計

流動負債、固定負債ともに増加したことから、負債合計は前期末比45億60百万円増加し、753億97百万円となりました。

## ⑦ 純資産

利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したことなどから、純資産は前期末比119億44百万円増加し、1,263億89百万円となりました。

連結財務諸表

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当期 2012年 1月 1日～ 2012年12月31日	前期 2011年 1月 1日～ 2011年12月31日	増減額
売上高	178,863	169,297	9,565
売上原価	109,541	104,011	5,529
売上総利益	69,321	65,286	4,035
販売費及び一般管理費	52,838	51,477	1,360
営業利益	16,483	13,808	2,675
営業外収益	3,417	649	2,767
受取利息	372	253	118
為替差益	2,555	-	2,555
その他	489	396	93
営業外費用	132	708	△575
為替差損	-	438	△438
寄付金	23	59	△36
その他	109	210	△100
経常利益	19,768	13,750	6,018
特別利益	2	11	△8
固定資産売却益	2	11	△8
特別損失	95	236	△141
固定資産廃棄損	68	62	5
固定資産売却損	10	23	△12
減損損失	16	5	10
災害による損失	-	140	△140
その他	0	4	△4
税金等調整前当期純利益	19,675	13,524	6,150
法人税、住民税及び事業税	8,759	5,637	3,122
法人税等調整額	△349	675	△1,024
法人税等合計	8,410	6,312	2,097
少数株主損益調整前当期純利益	11,264	7,212	4,052
少数株主損失(△)	△11	△8	△2
当期純利益	11,276	7,220	4,055

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期 2012年 1月 1日～ 2012年12月31日	前期 2011年 1月 1日～ 2011年12月31日	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,568	12,957	3,611
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,498	△6,178	△7,320
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,092	△2,118	26
現金及び現金同等物に係る換算差額	371	△219	591
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,350	4,440	△3,090
現金及び現金同等物の期首残高	35,148	30,707	4,440
現金及び現金同等物の期末残高	36,498	35,148	1,350

8 売上高

厳しい経営環境は続いたものの、国内外における積極的な拡販活動に加え、国内では新規顧客の継続的な開拓活動に注力し、海外では主力製品の拡販に努めた結果、売上高は前期比6.3%増の1,788億63百万円となりました。

9 営業利益／経常利益

増収効果に加え、原価低減、ITを活用した業務の効率化、生産性の向上に努めた結果、営業利益は前期比19.4%増の164億83百万円となり、経常利益は円安の進行による為替差益25億55百万円も加わり、前期比43.8%増の197億68百万円となりました。

10 当期純利益

当期純利益は前期比56.2%増の112億76百万円となりました。

11 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは165億68百万円の収入となりました。これは主に、法人税等の支払額(63億26百万円)がありましたが、一方で、税金等調整前当期純利益(196億75百万円)、減価償却費(44億7百万円)などがあつたことによるものです。なお、フリーキャッシュ・フロー(営業活動CF+投資活動CF)は、30億円と高水準の資金状態を確保しております。

12 現金及び現金同等物の期末残高

営業活動によるキャッシュ・フローの収入増、投資活動によるキャッシュ・フローの支出増などの結果、現金及び現金同等物の当期末残高は前期末に比べ13億50百万円増加し、364億98百万円となりました。

株式関連情報 (2012年12月31日現在)

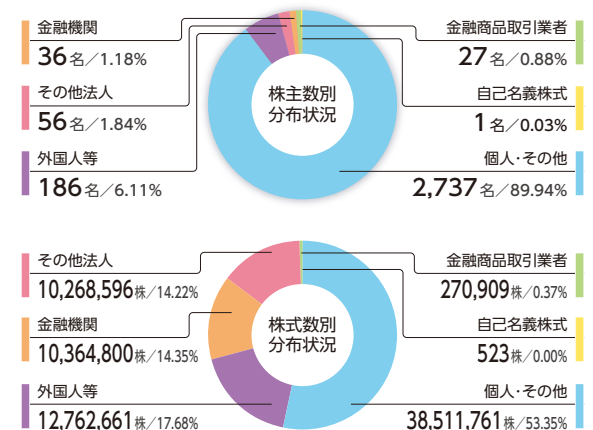
株式の状況

発行可能株式総数	250,000,000 株
発行済株式の総数	72,179,250 株
株主数	3,043 名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
財団法人ホシザキグリーン財団	5,800	8.03
ホシザキグループ社員持株会	4,401	6.09
坂本ドネイション・ファウンデーション株式会社	3,180	4.40
坂本 精志	1,810	2.50
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー・レギュラー・アカウント	1,804	2.49
真木 薫	1,757	2.43
真木 豊	1,757	2.43
ジェーピー・モルガン・チェース バンク 385174	1,747	2.42
稲森 美香	1,722	2.38
森井 純子	1,712	2.37
伊東 由美	1,712	2.37

株式分布状況



国内外ネットワーク (2012年12月31日現在)

ホシザキ電機株式会社

- 本社／愛知県 豊明市
- 島根本社工場／島根県 雲南市

国内グループ会社

- ホシザキ北海道株式会社／北海道 札幌市
- ホシザキ東北株式会社／宮城県 仙台市
- ホシザキ北関東株式会社／埼玉県 さいたま市
- ホシザキ関東株式会社／東京都 文京区
- ホシザキ東京株式会社／東京都 港区
- ホシザキ湘南株式会社／神奈川県 横浜市
- ホシザキ北信越株式会社／石川県 金沢市
- ホシザキ東海株式会社／愛知県 名古屋
- ホシザキ京阪株式会社／大阪府 大阪市
- ホシザキ阪神株式会社／大阪府 大阪市
- ホシザキ中国株式会社／広島県 広島市
- ホシザキ四国株式会社／香川県 高松市
- ホシザキ北九州株式会社／福岡県 福岡市
- ホシザキ南九州株式会社／鹿児島県 鹿児島市
- ホシザキ沖縄株式会社／沖縄県 那覇市
- 株式会社ネスター／愛知県 大府市
- サンセイ電機株式会社／島根県 雲南市

海外グループ会社

- HOSHIZAKI USA HOLDINGS, INC./米国
- HOSHIZAKI AMERICA, INC./米国
- HOSHIZAKI SOUTH CENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI WESTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI NORTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI NORTHCENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI SOUTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI NEW ENGLAND DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- LANCER CORPORATION/米国
- ADVANCED BEVERAGE SOLUTIONS, LLC/米国
- LANCER DE MEXICO, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE/メキシコ
- INDUSTRIAS LANCERMEX, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE/メキシコ
- SERVICIOS LANCERMEX S.A. DE C.V./メキシコ

北中米  
欧州・アジア・その他の地域

- Hoshizaki Europe Holdings B.V./オランダ
- HOSHIZAKI EUROPE LIMITED/英国
- Hoshizaki Europe B.V./オランダ
- GRAM COMMERCIAL A/S/デンマーク
- GRAM UK LIMITED/英国
- Gram Deutschland GmbH/ドイツ
- Gram Nederland B.V./オランダ
- Graminoks Sogutucu Sanayi ve Ticaret A.S./トルコ
- HOSHIZAKI SINGAPORE PTE LTD/シンガポール
- HOSHIZAKI LANCER PTY LTD/豪州
- HOSHIZAKI LANCER LIMITED/ニュージーランド
- Lancer Europe N.V./ベルギー
- 星崎(中国)投資有限公司/中国
- 星崎冷熱機械(上海)有限公司/中国
- 星崎電機(蘇州)有限公司/中国
- 台湾星崎股份有限公司/台湾
- 星崎香港有限公司/香港